



神戸大学 DXシンポジウム

「デジタルを活用した 大学・高専教育高度化プラン」 事業報告

令和4年
3月14日(月)

15:00~17:00

オンライン開催
参加費無料
どなたでも
参加できます

文部科学省「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」事業は、デジタル技術を積極的に取り入れることで、オンラインと対面・実地を組み合わせさせたポストコロナ時代の高等教育手法を具体化し、その普及を図ることを目的としています。神戸大学は『取組①:学修者本位の教育の実現』及び医学教育を題材に『取組②:学びの質の向上』に採択され、様々なデジタル化教材や手法を開発・導入しました。本シンポジウムではこれらの成果の一端をご紹介します。

プログラム(敬称略)

15:00 開会挨拶 藤澤 正人 神戸大学長

15:05 来賓講演 高等教育におけるDXについて
村本 定則 文部科学省 高等教育局 専門教育課 課長補佐

15:30 基調講演 国立大学をDXイノベーションの中核に
金丸 恭文 フューチャー株式会社代表取締役会長兼社長 グループCEO

16:00 基調報告 神戸大学のDXの取り組みについて
中村 保 神戸大学理事・副学長(デジタル化担当)

成果報告
(事例発表)

取組み① 「LMSの高度化と学修データ統合システムによる学修者本位の教育の実現」
取組み概要と学修データ活用のための基盤整備について
玉岡 雅之 神戸大学 情報基盤センター長

取組み② 「デジタル化ブレンド型教育による課題設定・解決型人材育成」
取組み概要と教育推進の基盤となる教室整備について
福本 巧 神戸大学大学院医学研究科 肝胆脾外科学分野 教授

With/afterコロナにおけるデジタル・XRによる新しい医学教育機会の提供
～VR/AR、AI技術などを用いた複数プロジェクトの報告～
関口 兼司 神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野 准教授

16:55 閉会挨拶 南 康博 神戸大学大学院医学研究科長・医学部長

司会進行 保多 隆裕 神戸大学未来医工学研究開発センター 特命准教授

主催 国立大学法人 神戸大学

お問合せ 「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」事業報告事務局
E-mail : iphe-plusdx-sympo@edu.kobe-u.ac.jp

お申込み https://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/event/2022_03_14_01.html ▶▶

